

株式会社さつまファインウッドの 木質バイオマス利用によるCO₂排出削減量の認証

(株) さつまファインウッドは、県産材の利用拡大の取組を目的として、県外の木材関連企業（(株) 伊万里木材市場）と県内の製材工場等が連携し、2×4（ツーバイフォー）工法に対応した新たな住宅資材等を供給する木材加工施設で平成25年11月に会社が設立された。

施設は平成26年に「森林整備・林業木材産業活性化推進事業」により整備し、併せて木材乾燥用の「木質バイオマスボイラー」を導入し、平成27年度より木材乾燥機用として稼働している。

これにより、使用している油焚きボイラーの運転に係る重油使用量を減少させ、化石燃料由来のCO₂排出量の削減を図っている。

1 認証の概要（6件 7,667t-CO₂）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
認証量	733t-co2	1,166t-co2	1,322t-co2	1,430t-co2	1,581t-co2	1,435t-co2	
認証年月日	平成29年12月18日	平成30年11月21日	令和元年8月27日	令和2年5月29日	令和3年9月17日	令和4年6月23日	
算定期間	H28.10~H29.3	H29.4~H30.3	H30.4~H31.3	H31.4~R2.3	R2.4~R3.3	R3.4~R4.3	
木質バイオマスの仕様実績 (プレーナー層)	全乾重量	633.89t	1,019.27t	1,154.77t	1,238.03t	1,368.61t	1,246.29t
	使用重量	898.63t	1,240.39t	1,452.70t	1,459.99t	1,666.80t	1,397.18t
	(平均含水率)	29%	18%	21%	15%	18%	11%

2 施設等の概要

- ① 木質バイオマスの種類 : プレーナー層, 木質チップ
- ② ボイラー等の種類 : 木質バイオマスボイラー
- ③ 木質バイオマスボイラーの概要
 - ・ 定格出力 : 6 t/h (実際蒸発量)
 - ・ エネルギーの用途 : 木材乾燥機
 - ・ 導入時期 : 平成27年4月



【木質バイオマスボイラー】



【プレーナー層】